

議事録

会議名：第61回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2018年12月8日AM14時00分より
- 場所：広島県立総合体育館・地下1F・中会議室
- 構成員：37名
- 参加者：藤原崇郎、山根大二朗、本多進一、山神眞一、境 英俊、平田佳弘、高木壽史、竹内善一、廣畑栄三、矢野宏光、宮本賢作、近藤裕樹、原川琢至、塚元さやか、森 裕之、小森雅斗、國府天晴、井上貴博、曾我桃子、安方菜々美、野口淳宏、忠政実来、矢田祐基、平尾友佑、塔本惇太、宮武知宏、村田光嶺、進倉力武、森 立築、岡村佳寛（以下委任状により出席と見做す）木原資裕、大城戸 功、宮川 健、香川直己、宮本理幸、曾我部敦介、金丸陸斗
以上37名、委任欠席者：7名

オブザーバーとして、渡邊道德、森 正典、相場秀斗、石井博貞
上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
塚元さやか幹事長を議長として議事が進められた。

● 記録

氏名：森 裕之

E-mail：kanjichou@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

● 開会の辞

藤原崇郎会長が理事会を開催するにあたり、会長在職中にひとつ心掛けている事は、中四国学生3大会（選手権大会、優勝大会、新人大会）を開催しているが、大会のありようが、いわゆる全国大会の予選としてのローカル大会で終わって欲しくはない。学生にとって一番大きな大会としての位置づけがされるようにしたい。大会のありよう、審判の格付け、会議の状況等がなれ合いであったり、或はお互いに許し合って行う事も大切であるが、やはりメリハリのある中での運営が公平に成されるようにしたい。そう言う意味合いで例えば、審判講習会、規則や今回の不祥事の件であったり、そういうことを含めて、うやむやな形で極力終らせたく無い。この意を踏まえて各先輩にはそれぞれの立場でご協力を頂きたい旨を要望された。

● Summary：

- 議題1：第60回理事会議事録確認
- 議題2：連盟役員追加について
- 議題3：全日学連「常任理事会・理事会」報告
- 議題4：中四最終幹事会報告
- 議題5：決算報告
- 議題6：次回リーゼミ企画案
- 議題7：剣友剣道大会について
- 議題8：その他



議事

1. 第60回理事会議事録確認

配付資料のとおり、第60回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 連盟役員追加について

会長より、村井慎治先輩と石井博貞先輩には永年にわたり先輩理事として行って貰ったが、連盟顧問に就任して貰いたい旨、推薦された。なお、異議なく承認した。新しく以下の3名の先輩理事が紹介された。

平田佳弘先輩 高木壽史先輩 近藤裕樹先輩

3. 全日学連常任理事会・理事会報告

報告者：相場秀斗

◎全日本学連理事会・常任理事会

平成30年10月27日(土)に大阪市中央体育館にて第3回常任理事会が行われた。配付資料に基づき、以下について報告がなされた。

(1)平成30年度第24回全剣連有功賞顕彰について

有功賞顕彰候補者推薦に関東連盟（廣永茂樹先輩）と中四国連盟（小倉 肇先輩）の2名が推薦され、2名とも決定した。新人大会開会式にて伝達式を行う事が報告された。

(2)松山大学体育会剣道部の不祥事について

未成年者飲酒の不祥事に関して、中四学連で事実確認を調査した結果、今回のことを重く受け止めた松山大学として平成30年度優勝大会に出場辞退する事、前回中四学連理事会で受諾された。この件を全日本学連報告した結果、次回また松山大学が同じ内容の不祥事を犯した場合は中四学連で審議を行うのではなく、全日本学連で審議をした上で処分を行うということになった。また、松山大学にはコンプライアンスの内容について文章を作成するように全日本学連から伝えられたとの報告があった。松山大学井上貴博より、松山大学の不祥事についての謝辞が述べられ、再発防止策について配付資料に基づいて報告がなされた。

- i) 指導者および男女主将から部員に対する注意喚起の実施強化
- ii) 啓発ポスターの掲示
- iii) 本部主催コンパの無期自粛
- iv) 「コンプライアンス推進会議」の実施

v) 部則改正および部員規約の新規制定

また、山神眞一先輩理事と森正典先輩からの質問があり、松山大学は状況報告を全日本学連に提出することとなった。

4. 中四最終幹事会報告

報告者：塚元さやか

- ・別紙役員名簿の通り、先輩役員が承認されたこと、学生役員の選出が行われ、今年度中四国学生剣道連盟の運営にあたることが報告された。
- ・来年度の大会日程について
リーゼミ 3月8日から10日 江田島青少年自然の家 確定
中四国学生剣道選手権大会 5月19日 愛媛県立武道館 未定
中四国女子学生剣道選手権大会 5月19日 愛媛県立武道館 未定
西日本大会 5月25、26日または6月1、2日 福岡市民体育館 未定
全日本学生剣道選手権大会 未定
中四国学生剣道優勝大会 9月8日 岡山市総合体育館 未定
中四国女子学生剣道優勝大会 9月8日 岡山市総合体育館 未定
全日本学生剣道優勝大会 10月27日 千葉ポートアリーナ 確定
全日本女子学生剣道優勝大会 11月10日 春日井市総合体育館 確定
中四国学生剣道新人大会 12月8日 広島県立総合体育館 未定
全日本学生剣道オープン大会 12月14、15日 仙台市体育館 確定

次回中四国学生剣道優勝大会に関して、体育館の都合上、日程の確保が9月8日になることが報告された。しかし、全日本女子剣道選手権大会が9月8日に行われる関係で優勝大会と同じ日になってしまうことが藤原崇郎会長よりご指摘があり、議論された。また教育実習ともかぶってしまう可能性もあるため、別日程や別会場での開催も検討することとなったが、日程及び会場の決定は担当する廣畑先輩に一任された。

◎来年度の中四国大会の審判長について

報告者：境 英俊

今年度の審判長の山神先輩が来年度の審判長も務めてくださることとなった。

5. 決算報告

報告者：近藤裕樹

- ・平成29年度決算について異議なく承認された。
- ・これまでは10月1日に始まり9月30日の締めで決算を行っていたが、年度毎の4月1日

に始め3月31日締めで行う方が決算上の都合がいいので、規約の変更が必要になる旨報告され、異議なく承認された。

6. 次回リーゼミ企画案

報告者：國府天晴

- ・平成30年度リーダーゼミナール 平成31年3月8日～10日 江田島 青年交流の家
- 決定しているのは開催日と場所のみで、詳細は決まり次第報告する予定。

7. 剣友剣道大会について

報告者：近藤裕樹

- (1)先週、呉総合体育館で開催された。
- (2)怪我なく無事に開催できたこと、次回、4年後の広島大会はアクセスのしやすさなどアンケートをとり、スムーズな運営ができるように備えることが報告された。

以上の議事を終え、本会は午後14時48分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 30 年 12 月 8 日

中四国学生剣道連盟 第61回理事会

署 名 人 宮 本 賢 作

署 名 人 森 裕 之



次回 MTG

日 時：2019年6月8日

場 所：愛媛大学・共通講義棟B403教室